## 自発教令『アド・カ リスマ・トゥエン ドゥム』(Ad charisma tuendum)について Q&A

自発教令『アド・カリスマ・トゥエンドゥム』(Ad charisma tuendum)に関して、オプス・デイ広報室が準備したQ&Aを紹介します。

- 1. この自発教令の目的は何ですか?
- 2. この自発教令は、属人区の信者の生活に、どんな影響を与えますか?
- 3. <u>なぜ、カリスマを強調するのですか?カリスマと位階制は対立するものですか?</u>
- 4. オプス・デイにおいて、カリスマ と位階制はどのように補い合ってい ますか?
- 5. 属人区の統治において、変更がありますか?
- 6. 規約とは何ですか?なぜ、属人区 にとって、それほど重要なものです か?
- 7. <u>なぜ、</u>属人区長は司教にならない のですか?
- 8. 自発教令に記されている Protonotario apostólico

### supernumerario(上級使徒座秘書 官)はどのような称号ですか?

#### 1. この自発教令の目的は何ですか?

自発教令『アド・カリスマ・トゥエ ドゥム』(Ad charisma

tuendum: カリスマを守るために)は、属人区の事柄に関する権限を司教省から聖職者省へ移行する使徒憲章『プレディカーテ・エヴァンジェリウム』(Praedicate

Evangelium:福音を宣べ伝えなさい)による変更を発展させ具体化したものです。教令のタイトルと序文が、この変更はオプス・デイのカリスマを完全に尊重して実行されるという教皇様の決意を示しています。

2. この自発教令は、属人区の信者の生活に、どんな影響を与えますか?

この自発教令は、教会の使命にいて オプス・デイのカリスマが持つ潜在 能力をより深く意識するよう呼びか けるものです。教皇様が言われるよ うに、「聖ホセマリア・エスクリ バー・デ・バラゲルが受けた聖霊の たまものに従って、オプス・デイ属 人区は、属人区長の指導のもと、仕 事、および、家庭と社会の様々な務 めの聖化を通して、聖性への呼びか けを世界に広めるという任務を果た しているのです」。教皇様ご自身が この責任を想起させておられるので すから、オプス・デイの信者は、こ のカリスマを日々より一層深く理解 し、聖霊の照らしのもと、世界の新 しい状況の中でそれをどのように受 肉させるかを見極めるよう駆り立て られているのを感じることでしょ う。

3. なぜ、カリスマを強調するのですか?カリスマと位階制は対立するものですか?

第二バチカン公会議が言うように、 位階的たまものとカリスマ的たまも のは、教会を導くための聖霊の働き です(『教会憲章』4)。今回の自 発教令は、聖ホセマリア・エスクリ バーが受けたオプス・デイのカリス マと、教会の建設におけるオプス・ デイの使命を再確認しています。あ るたまものは他のものに仕えるもの であり、教会はそれらすべてを必要 とし、歴史を通じて、それらを相互 に豊かにし、守る方法を賢明に見出 してきました。今回の自発教令で は、オプス・デイの統治はカリスマ に奉仕するものであること、人間は カリスマの管理者であっても所有者 ではないこと、そして、カリスマが 成長し実を結ぶために、すべてにお いてすべての業をなさるのは神であ ることを信頼するよう、思い起こさ せています。

## 4. オプス・デイにおいて、カリスマ と位階制はどのように補い合ってい ますか?

オプス・デイのカリスマは、男女人のカリスマは、男女人であらいる出自や職業のしたを聖化したを明れたという唯一の記されたというでで聖性をしたがでいた広がます。 一次では、大きのでででででででいるでは、大きのにありません。 ではありません。 ではありません。

オプス・デイのカリスマは、司祭の奉仕職を必要とします。それゆえ、位階の介入が必要となります。このため、今回、教皇フランシスコが指摘されているように、「カリスマを守るために、私の前任者である聖ヨハネ・パウロ2世は、1982年11月28日の使徒憲章『ウット・シット』

(Ut sit) によってオプス・デイを設置し、教会の福音宣教に固有な方法で貢献するという司牧的任務を託されたのです」。位階的たまものと関する公会議の教えが徐々に成熟し、理解が深められるにつれて、互いに対立するとがるにつれて、デイにおいて、それらは相互に補完し合う現実であることがますます深く理解されるようになりました。

## 5. 属人区の統治において、変更がありますか?

今回の変更は、属人区と聖座との関係についてのものです。自発教令は、属人区の統治制度そのものや、属人区と他の司教方との関係を変更するものではありません。同時に、その規約を自発教令の具体的な指示に適応させるための提案を、オプス・デイがすることを求めています。

## 6. 規約とは何ですか?なぜ、属人区 にとって、それほど重要なものです か?

教会法典の定めでは、聖座が属人区 を設置する時、同時に規約を与える ことになっています。規約とは、そ の属人区の領域、その存在を正当化 する特定の司牧的使命、および統治 形態を定めるものです。したがっ て、規約を制定した教皇文書と共 に、団体を根本的に定める規範とな るものです。オプス・デイ属人区の 規約は、その使命(社会の中で聖性 を促進する)を定義し、普遍的性格 を宣言するだけではなく、フランシ スコ教皇が言われるように、そのカ リスマは「聖ホセマリア・エスクリ バー・デ・バラゲルが受け取った聖 霊のたまもの | であるということ、 および、オプス・デイの信者が使命 を果たすための手段について記述し ています。規約には、属人区の統治 組織についても述べています。属人

区長を直接に補佐する代理と委員会を定めると共に、統治の遂行にあたっては、聖ホセマリアが明白に望んだ二つの方針を定めています。それは、決定における団体性、および、統治への男女信徒の参加の重要性です。

## 7. なぜ、属人区長は司教にならない のですか?

自発教令の中で触れられているように、カリスマ的側面をより強めるために、教皇庁の統治の再編に伴ってなされた、聖座のイニシャティブによる決定です。

# 8. 自発教令に記されている Protonotarius apostolicus supernumerarius (上級使徒座秘書 官はどのような称号ですか?

属人区長に名誉称号として与えられるものです。Protonotarius apostolicusは使徒座秘書官と訳され

ることもありますが、この称号は、 在俗司祭にのみ与えられるもので、 オプス・デイのカリスマに合致して います。これにより、いわば「教皇 の家族」に数えられ、一層緊密に教 皇様に一致します。聖座において務 めを有する使徒座秘書官と区別する ために、「supernumerarius(上 級)」と呼ばれます。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/ad-charisma-tuendum-q-a/(2025/11/25)